

## □ 要請番号 (JL04516B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G151PCインストラクター		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育・文化・科学省

## 2) 配属機関名 (日本語)

セレンゲ県職業訓練校

## 3) 任地 (セレンゲ県スフバートル) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (鉄道 で 約 9.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

モンゴル北部、ロシアと国境を接するセレンゲ県の中心地スフバートルにある、1972年に設立された職業訓練校。生徒数は約300名、教職員数は53名、内教師数は23名。年間予算は約4,400万円。オペレーター、自動車整備、建設作業、調理等の8コースがある。ICTを学ぶオペレーターコースは3学年、約70名の生徒が在籍中。同コース卒業後は、主に、習得した技術を活かした自営業や、事務員として就業している。同校は2010年に草の根無償資金協力にて校舎の改修工事が行われた。過去に米国からの機材供与、米国、韓国ボランティア及び、JV2名(音楽、PCインストラクター)の受入れ実績あり。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同校では、ICTを専門とするコースの学生のみならず、他の専門コースの学生に対してもICT授業を取り入れている。2014年まで2年間派遣されていたJVは、ICT分野全般のアドバイザー的な役割を担い、主にハードウェアに対処していた。現在同校は、教育の質の改善を図るため、電子教材の作成に取り組んでいる。これは、資金、人員が限られている中、授業の質を保ち、効果的な授業を行うために必要なものであるが、ICT担当教師は若く、ソフト使用時のエラーに対応できないなど、技術的な課題がある。このような状況の下、教員の教材作成の能力向上や、電子教材作成に適したソフトの紹介などが求められ、ボランティアが要請された。また、生徒に対するICT授業における、アクティビティや、課外活動での協力も期待されている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 同校で推進されている、電子教材の作成について助言を行う。
2. 同僚教師とチームティーチングで、ICTの授業(応用問題の作成等)を行う。
3. 同校教職員に対し、Word.Excelなど基本ソフトの使用方法について紹介する。
4. 課外活動として、コンピュータークラブの活動を支援する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(Dell 60台,OSはwindows7)、wifi、LAN有、主な使用ソフト(adobe社ソフト全般:Photoshop、Articulate Storyline2など)  
プロジェクター、プリンター、コピー機、スキャナー、ファックス等(以上共有)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

オペレーターコース同僚教師 3名(女性 内1名は修士 経験1~6年、20代)  
一般学生 約70名(14歳~19歳)

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

[参考情報]：

- ・専門学校または、短大、大学卒

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（ステップ気候） 気温：（-30～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

**【特記事項】**